

## 令和4年度熱田区区政運営方針の取組結果

### 1 全体の状況

令和4年度熱田区区政運営方針では、「住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田」をめざして全48項目の取り組みを掲げました。これらの取組項目の達成度は下表のとおりです。

将来像	達成度	☆☆☆ (概ね8割以上)	☆☆ (概ね5割以上)	☆ (5割未満)	— (全て中止)
安心・安全で快適なまち		12	3	1	0
安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち		8	0	1	0
誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち		10	1	0	0
歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち		7	1	0	0
皆さまに信頼されるあったか区役所		3	1	0	0
計		40	6	2	0

「達成度」の評価は、以下の基準による事業担当課の自己評価を踏まえ、区長以下区役所全体で内部評価を行い決定しました。

☆☆☆：概ね8割以上    ☆☆：概ね5割以上    ☆：5割未満  
—：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予定事業を全て中止

今回、☆☆や☆と評価した項目については、熱田区将来ビジョンに基づいて、手法を検討するなどにより、令和5年度も引き続き努力してまいります。

さらに、☆☆☆と評価した項目についても、区民の皆さまにご満足いただけるよう、継続的に取り組んでいくことが必要であると考えています。

## 2 各項目の取組結果

### 将来像 1 安心・安全で快適なまち

取組項目	取組 1 防犯対策	継続
取組内容	<p>①犯罪被害を防ぐため、地域の皆さまや警察、郵便局などと協働してキャンペーンなどの啓発活動、及び青色回転灯装備車などによるパトロールを実施します。</p> <p>②広報なごや、行政情報モニター、区公式ツイッターなど各種媒体を活用した広報による啓発を実施します。</p> <p>③高齢者を狙った特殊詐欺被害防止について啓発します。</p>	地域力推進室 警察署生活安全課 福祉課
具体的な目標値	地域の皆さまや警察、郵便局などとの協働により防犯意識の啓発活動の実施 6回以上	
目標に対する実績	啓発活動の実施 17回	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域等との協働によるキャンペーンの実施 17回</li> <li>・青色回転灯装備車によるパトロールの実施 26回</li> <li>・広報なごや区版に掲載 7回（5・8・10・11・12・2・3月号）</li> <li>・行政情報モニターに掲載 4回（市民生活安全運動期間）</li> <li>・区内で発生した事件や防犯情報を公式ツイッターに投稿 20回</li> <li>・ケアマネージャー研修で特殊詐欺防止についての講話を実施（令和4年11月）</li> <li>・高齢者福祉相談員による訪問活動の際、特殊詐欺対策のチラシを配付</li> <li>・区役所内にて啓発物品の窓口配架</li> <li>・のぼり旗掲出</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 2 交通安全対策	継続
取組内容	①地域の皆さまや警察などと協働し、交通安全啓発活動を実施します。 ②区内小学校児童などへ基本的な交通ルールをわかりやすく伝える「交通安全教室」などを実施します。 ③高齢者の方々へ交通安全の啓発を実施します。	地域力推進室 警察署交通課 福祉課
具体的な目標値	地域の皆さまや警察などと協働し、交通安全啓発活動の実施 25 回以上	
目標に対する実績	交通安全啓発活動の実施 44 回	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内交通死亡事故件数：0 件（前年比±0 件） 区内人身事故件数：219 件（前年比+40 件、+22.3%）</li> <li>・キャンペーン等の実施回数合計：44 回 （内訳）・交通安全県内一斉大監視 4 回 ・交通安全啓発キャンペーン 16 回 ・毎月、交通死亡事故ゼロの日の街頭活動 24 回</li> <li>・児童・生徒対象の交通安全教室 11 回</li> <li>・給食会等で高齢者への啓発 5 回</li> <li>・高齢者福祉相談員訪問活動の際、交通事故防止のチラシを配付</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 3 放置自転車対策	拡充
取組内容	<p>地域の皆さまや大学などと協働して放置自転車防止に向けたキャンペーンなどの啓発活動を実施します。            自転車等放置禁止区域で放置自転車の撤去を実施します。</p>	<p>地域力推進室            土木事務所</p>
具体的な目標値	<p>地域の皆さまと協働し、放置自転車対策の実施 10 回以上</p>	
目標に対する実績	<p>放置自転車対策の実施 9 回</p>	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ゼロの日」を中心に青色回転灯装備車等での防犯啓発実施回数の合計 24 回</li> <li>・自転車マナーキャンペーンの実施 6 回</li> <li>・名古屋学院大学マナー向上キャンペーンの実施 3 回</li> <li>・自転車等禁止区域における放置自転車撤去の実施 76 回</li> <li>・令和 4 年 11 月に自転車等放置禁止区域が拡大される金山駅でお知らせチラシの自転車への貼り付け等を実施</li> </ul>	
取組全体の達成度	<p style="text-align: center;">☆☆☆</p>	

取組項目	取組 4 空家及びいわゆる「ごみ屋敷」対策	継続
取組内容	<p>①空家について、区民の皆さまからの相談を受け、所有者に対し空家の適切な管理に向けて依頼や指導を行うとともに、情報提供など必要な支援を行います。</p> <p>②空家やいわゆる「ごみ屋敷」について、関係機関と連携しながら解決をめざします。</p>	<p>地域力推進室 その他関係機関</p> <p>地域力推進室 民生子ども課 福祉課 保健予防課 その他関係機関</p>
具体的な目標値	空家やいわゆる「ごみ屋敷」への対策会議の開催 5回	
目標に対する実績	<p>熱田区空家等対策PT会議の開催 7回</p> <p>熱田区空家等対策会議 1回</p> <p>熱田区ごみ屋敷対策会議 1回</p>	
取組結果	<p>&lt;空家件数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度より持越 15件</li> <li>・今年度発生 2件</li> <li>・完結 4件</li> <li>残 13件</li> </ul> <p>&lt;ごみ屋敷&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度より持越し 0件</li> <li>・今年度発生 0件</li> </ul> <p>・適切に管理されていない空家の所有者に対して、電話や文書により適切な管理を依頼しました。</p> <p>・関係機関相互の情報交換などのため、熱田区空家等対策PT会議を7回、熱田区空家等対策会議を1回、熱田区ごみ屋敷対策会議を1回開催しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 5 新たな災害リスクに関する啓発の実施	新規
取組内容	<p>令和3年度末に、想定し得る最大規模の洪水、内水氾濫、高潮の浸水想定ハザードマップが発表されることに伴い、各種イベントや講座などの機会をとらえ、広く区民の皆さまへの周知を図ります。</p> <p>同様に、南海トラフ巨大地震臨時情報に伴う事前避難について、対象地域への周知を図ります。</p>	総務課
具体的な目標値	啓発活動の実施 5回以上	
目標に対する実績	啓発活動の実施 7回	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合水防訓練で啓発を実施しました。</li> <li>・イオンモール熱田みんなの防災週間で啓発を実施しました。</li> <li>・名古屋学院大学の防災に関する教室で啓発を4回実施しました。</li> <li>・0歳児を育てている保護者向けの防災・事故予防教室で啓発を実施しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 6 戸別訪問による防災啓発	継続
取組内容	消防職員などが実施学区内全世帯を訪問し、家庭における防災対策の実施状況を聴取し、各家庭の状況に応じた防災啓発を実施します。	消防署 総務課
具体的な目標値	区内1学区を対象に戸別訪問の実施	
目標に対する実績	白鳥学区内約6,700世帯を対象に戸別訪問の実施	
取組結果	消防職員等が、白鳥学区内の約6,700世帯を対象に戸別訪問し、家庭における防災対策の実施状況を聴取し、各家庭の状況に応じた防災啓発を実施しました。	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 7 家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣	継続
取組内容	南海トラフ巨大地震などによる震災被害を軽減するため、自ら家具固定ができない方に対し、家具転倒防止ボランティアを派遣して家庭内の家具などを固定することで自助力の向上を図ります。	消防署 総務課
具体的な目標値	家具転倒防止ボランティア派遣世帯数 30 件以上 家具転倒防止ボランティア派遣支援を受けられた方の満足度 100%	
目標に対する実績	家具転倒防止ボランティア派遣世帯数 13 件 家具転倒防止ボランティア派遣支援を受けられた方の満足度 100%	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家具転倒防止の啓発及びボランティア派遣希望世帯の募集広報 16 回 (区民まつり等のイベント、出張！家庭の防災教室、戸別訪問、学区だよりなど)</li> <li>・消防局が主催する家具転倒防止技術研究会へのボランティアの参加 2 回</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆	

取組項目	取組 8 区民総ぐるみ災害対応訓練の実施	拡充
取組内容	<p>風水害や地震災害に備えて、区民の皆さま・大学・企業・行政機関などが一丸となり、家庭や地域での災害対応に関する実践的な訓練や講習などを実施します。</p> <p>また、町内会未加入世帯を含む区民の皆さま全員を参加対象とした安否確認訓練を併せて行います。</p> <p>訓練は障害者、高齢者、乳幼児などの要配慮者に配慮しながら実施します。</p> <p>総合水防訓練・・・5月29日（日）会場：白鳥小学校  総合防災訓練・・・9月4日（日）会場：船方小学校</p>	<p>総務課  その他防災関係機関</p>
具体的な目標値	<p>訓練参加者の満足度 90%以上</p>	
目標に対する実績	<p>訓練参加者の満足度：100%（学区委員長への聞き取り）</p>	
取組結果	<p>総合水防訓練については、①区本部及び各区隊、熱田警察署の連携訓練として区連絡会議の開催などを、②災害救助地区本部の設置・運営訓練として避難所開設・運営訓練などを、③住民参加型訓練としてブース訓練などを実施しました。</p> <p>総合防災訓練については、①区本部及び各区隊、熱田警察署の連携訓練として区連絡会議の開催などを、②災害対策委員と危機管理委員向けの各種訓練として図上シュミレーション訓練（避難所運営ゲーム）などを、③住民参加型訓練としてブース訓練などを実施しました。また、同日に全学区で安否確認訓練も実施しました。</p>	
取組全体の達成度	<p>☆☆☆</p>	



取組項目	取組 9 自主防災組織の育成支援	継続
取組内容	阪神・淡路大震災の際に救助された方の約 8 割が隣近所の住民により救助されていたことに考慮して、大規模地震発生初期に隣近所で助け合えるよう、救助が必要な人を早期に把握することを目的として、より小さい単位である個々の町内会を単位とした安否確認訓練の実施を推進します。	消防署
具体的な目標値	防災訓練を実施する自主防災組織数 30 件以上	
目標に対する実績	防災訓練を実施した自主防災組織数 125	
取組結果	熱田区総合防災訓練に合わせ、各学区防災安心まちづくり委員会に熱田区まるごと安否確認訓練への参加を働きかけ、ほとんどの自主防災組織が安否確認訓練に取り組みました。また、各学区や自主防災組織の実情に応じた安否確認の手法や、情報の収集・集計・伝達の体制の考慮を働きかけた結果、各地域で自主性を盛り込んだ取り組みが見受けられ、地域事情を踏まえた共助の態勢が強化されました。	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 10 大規模災害時における地域と事業所との支援協力	継続
取組内容	大規模災害時における地域と事業所との支援協力に関する覚書の締結を支援します。	消防署
具体的な目標値	新規の地域防災協力事業所との覚書締結 3 件以上	
目標に対する実績	新規の地域防災協力事業所との覚書締結 2 件	
取組結果	地域及び事業所に対し、災害時における事業所支援の必要性・重要性を周知し、新規の覚書締結に結び付けました。(覚書件数 合計 76 件)	
取組全体の達成度	☆☆	

取組項目	取組 11 地区防災カルテを活用した地域防災力の向上	拡充
取組内容	<p>地域における「自助力」「共助力」を高めるため、地区防災カルテを活用し、地域防災力を高める取り組みを進めます。併せて、共助力の中心を担う町内会への加入促進の取り組みを進めます。</p> <p>また、安否確認や速やかな救出、避難誘導ができるよう「助け合いの仕組みづくり」を併せて推進します。</p>	<p>総務課 消防署 地域力推進室</p>
具体的な目標値	地域防災力の向上のための話し合い 6 回以上	
目標に対する実績	地域防災力の向上のための話し合い 11 回	
取組結果	<p>町内会への加入促進も進めるため、主に以下の取組みを通じて地域防災力の向上に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・船方学区の委員長らと総合防災訓練に向けた打合せを行うとともに、防災全般に関する話し合いを実施しました。</li> <li>・総合防災訓練の開催学区である船方学区を除く 6 学区で安否確認訓練の実施に向けた話し合いを実施しました。</li> <li>・区医師会長らと災害時の医療救護所に関することを中心に防災全般に関する話し合いを実施しました。</li> <li>・日比野中学校区である野立・大宝・船方学区の 3 委員長と防災全般に関する話し合いを 2 回実施しました。</li> <li>・熱田区手をつなぐ育成会と防火・防災全般に関する話し合いを実施しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 12 指定避難所運営の担い手づくり	継続
取組内容	<p>指定避難所の運営方法及び感染症対策について、マニュアルなどを用いて区民の皆さまに周知します。</p> <p>また、住民参加型の指定避難所開設運営訓練を実施し、避難所運営の担い手づくりを進めます。</p> <p>指定避難所開設運営訓練 11月頃実施 会場：高蔵小学校</p>	総務課
具体的な目標値	指定避難所開設運営訓練における訓練参加者の満足度 90%以上	
目標に対する実績	訓練参加者向けのアンケートにおける「非常に満足」と「やや満足」の割合は68%	
取組結果	令和5年3月4日に高蔵コミュニティセンターで実施しました。	
取組全体の達成度	☆☆	

取組項目	取組 13 区災害対策本部の機能強化	継続
取組内容	<p>①職員を対象とした区本部災害対応研修を実施し、区役所における「公助力」を高めます。</p> <p>②指定避難所など派遣職員向けの研修を実施します。</p> <p>③区災害対応マニュアルに基づき、関係機関と連携して区本部災害対策図上訓練を実施します。</p>	総務課
具体的な目標値	区本部職員の災害時対応の理解度 100%	
目標に対する実績	③の訓練参加者向けのアンケートにおける「よく理解できた」と「まあまあ理解できた」の割合は100%	
取組結果	<p>①4月26日、27日に新規職員及び異動職員を対象とした災害対応研修を実施しました。</p> <p>②指定避難所等派遣職員（新規職員・異動職員、市税事務所職員及び指定動員者）向けの研修を10月3日、14日に実施しました。</p> <p>③2月16日に区本部災害対策図上訓練を実施しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 14 災害ボランティア団体との連携強化	継続
取組内容	①区内の災害ボランティア団体と連携し、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施します。 ②災害ボランティア団体の協力のもと、各種訓練及び啓発事業を実施します。	総務課 社会福祉協議会
具体的な目標値	災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施 2回以上 災害ボランティア団体とともに各種訓練及び啓発事業を実施 2回以上	
目標に対する実績	①9月10日に災害ボランティアセンター三者合同研修に参加 ②あつた災害ボランティアネットワークが総合水防訓練と総合防災訓練に参加	
取組結果	①9月10日に災害ボランティアセンター三者合同研修に参加しました。 ②あつた災害ボランティアネットワークが5月29日の総合水防訓練と9月4日の総合防災訓練に参加しました。また、家具転倒防止ボランティアが9月4日の総合防災訓練に参加しました。	
取組全体の達成度	☆☆	

取組項目	取組 15 町を美しくする運動	継続
取組内容	<p>①地域の皆さまや大学との連携により清掃活動を実施します。</p> <p>②地域の皆さまからの相談を受け、空地の適切な管理に向けて、所有者に対し啓発や指導を行います。</p>	地域力推進室
具体的な目標値	地域の皆さまや大学との連携により清掃活動の実施 4回以上 空地の所有者に適切な管理について啓発や指導の実施	
目標に対する実績	地域の皆さまや大学との連携により清掃活動の実施 11回 空地の所有者に適切な管理について啓発や指導の実施	
取組結果	<p>①・全市一斉クリーンキャンペーンとして各学区清掃活動を実施 7回 (5~6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々や名古屋学院大学との連携により清掃活動実施 3回</li> <li>・大宝学区にてクリーンキャンペーン実施 (12月)</li> </ul> <p>②・空地の不適切な管理について、対象となる空地の調査及び所有者あて適切な管理を依頼する文書を送付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空地をきれいにする運動期間中の清掃率</li> <li>民有地：6件中 2件清掃済み (33.3%)</li> <li>公有地：11件中 11件清掃済み (100%)</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 16 ペットの適正な飼い方と災害時対応の普及啓発	継続
取組内容	<p>①狂犬病予防集合注射会場で、市獣医師会とともに犬の飼い方やしつけの仕方などについて啓発します。</p> <p>②地域の皆さまと協働しながら、飼い主に対して適正な飼い方について普及啓発します。</p> <p>③関係機関と協力し、ペットとの同行避難訓練、ペットの災害対策啓発活動を実施します。</p> <p>④なかよしペット事業（ペットの適正な飼い方、終生飼養、身元表示に関する啓発）を実施します。</p>	健康安全課
具体的な目標値	<p>地域における巡回指導・キャンペーンの実施 10回以上</p> <p>ペットの災害対策啓発活動の実施 2回</p>	
目標に対する実績	<p>地域における巡回指導・キャンペーンの実施 10回</p> <p>ペットの災害対策啓発活動の実施 2回</p>	
取組結果	<p>①4月 狂犬病予防集合注射会場（4か所）で、来場者に犬の適正飼養及び災害対策に関する啓発を実施しました（179頭来場、リーフレット等6種類配布1,074枚）。</p> <p>②保健環境委員と協働で地域の巡回キャンペーン・リーフレットの配布を実施。保健センター職員による巡回指導を実施しました（巡回指導及びキャンペーン10回、リーフレット配布50枚）。</p> <p>③9月 総合防災訓練において、ペットとの同行避難訓練及びペットの災害対策啓発活動を実施（参加者数67名）また、イオンモール熱田で開催されたみんなの防災習慣において、ペットの災害対策啓発活動を実施しました（参加者数153名）。</p> <p>④10月 区民まつりにおいて、なかよしペット事業を実施しました（参加者数272名）。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

将来像2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち

取組項目	取組 17 妊娠期から生後3か月までの切れ目のない支援	継続
取組内容	①妊娠届や出生報告提出時の面接や、妊娠32週頃の電話相談を行います。 ②出生報告を提出された新生児・乳児のいる全家庭を対象に保健師・助産師による訪問を行います。また、必要時には医療機関との連携を密にし、早期訪問につなげます。	保健予防課
具体的な目標値	妊娠届・出生報告を提出された全ての方に面接の実施 妊娠32週頃の全ての妊婦に電話相談など情報提供の実施 出生報告を提出された新生児・乳児のいる全家庭を対象に保健師・助産師による家庭訪問の実施	
目標に対する実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠届・出生報告を提出されたすべての方への面接など 532件 (100%) 実施</li> <li>・妊娠32週頃の全ての妊婦へ電話相談等 344件 (100%) 実施</li> <li>・新生児・乳児訪問 439件 (99%) 実施</li> </ul>	
取組結果	①妊娠届や出生報告提出時の面接等を全妊婦・家庭に実施しました。 ②妊娠32週頃の全ての妊婦に電話相談等を実施しました。 ③新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い妊産婦の不安や心配が高まる中、積極的に連絡を取り、感染対策を徹底し訪問をすることによって育児不安解消に努めました。また必要な妊産婦については医療機関や関係機関と連携を取り、早期に訪問や面接等で支援をしました。コロナ感染への不安(1件)とコロナワクチン接種者の訪問拒否(1件)、長期里帰り(3か月健診後まで)にて3件訪問できないケースがありました。	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 18 子育て支援に係る情報発信	継続
取組内容	<p>①第1子が誕生した家庭に、主任児童委員が「赤ちゃん訪問」を実施し、「あつた子育てカレンダー」などにより、地域の子育て交流会などの情報を提供します。</p> <p>②親身になった相談対応とともに、複雑化している保育施設に係るさまざまな情報を的確に提供します。</p>	<p>民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会</p> <p>民生子ども課</p>
具体的な目標値	<p>「赤ちゃん訪問」訪問率 95%以上（転出者・区不在者を除く）</p> <p>令和5年4月1日現在の待機児童数 0（ゼロ）</p>	
目標に対する実績	<p>①訪問率 95.7%（転出者除く依頼件数 254 件中 243 件訪問）</p> <p>②令和5年4月1日現在の保育所利用の待機児童数 0</p>	
取組結果	<p>①第1子の赤ちゃんが誕生した家庭の95%以上に訪問しました。子育て交流会等の情報を掲載した「あつた子育てカレンダー」を毎月発行しました。同カレンダーを社会福祉協議会のホームページに掲載しました。同カレンダーを赤ちゃん訪問時に配布しました。</p> <p>②相談者のニーズに添うべく、区内保育施設の空き状況のみならず、過去の利用選考の結果を新たにデータ化することで、利用の相談の際、様々な視点から分かりやすい形で情報提供をすることができた。また、近隣区役所と連携し、他区の保育施設の情報も提供することができました。</p> <p>発達の遅れなど障害をお持ちのお子様の利用相談については、保健センター、療育センター等関係機関と連携をし、保護者の要望を踏まえながら、お子様にとって最善の方法を一緒に検討するなど、特に配慮をしました。</p> <p>保育案内人を中心に地域の学区サロンや児童館等に出向き、保育施設を希望する参加者からの相談を受けることができました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	



取組項目	取組 19 子育ての仲間づくり	継続
取組内容	<p>①子育て家庭の交流を図ることなどにより子育てを支援するため、区内の保育所や主任児童委員、子育て支援団体と連携して「あつたっ子ひろば」を開催します。オンラインによる実施を含め、新型コロナウイルス感染症の影響を受けないよう、工夫をし、開催します。</p> <p>②地域で孤立し交流の機会が少ない子育て中の親が多いことから、育児の不安や悩みを一人で抱え込むことがないように、対象者の特性に応じて ICT（情報通信技術）の活用をするなど内容を工夫し、一層充実した子育て教室の開催に努めます。</p>	<p>民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会</p> <p>保健予防課 民生子ども課</p>
具体的な目標値	<p>「あつたっ子ひろば」などの参加者の満足度 90%以上</p> <p>「0歳のための子育て教室」（0歳児後半を対象とした子育て教室）の開催 12回</p> <p>「カンガルークラブ」（育児に不安を感じている母親を対象とした教室）の開催 6回</p> <p>「チェリー・きっず・クラブ」（多胎児の親と妊婦を対象とした教室）の開催 6回</p>	
目標に対する実績	<p>①「あつたっ子ひろば」などの参加者の満足度 83.3%</p> <p>②・「0歳のための子育て教室」 12回開催。 ・「カンガルークラブ」 6回開催 ・「チェリー・きっず・クラブ」 6回開催</p>	
取組結果	<p>①新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、関係機関と協議した結果、令和5年2月15日に開催しました。事前予約や2部構成とすることで、人数を制限して開催しました。過去の「あつたっ子ひろば」と比べ、規模は縮小し、内容もコンパクトにしたことで、満足度は目標に届かなかったものの、2年度ぶりに開催することができました。</p> <p>②参加者からの希望や交流の趣旨より、ICT（情報通信技術）ではなく、対象者数の制限や十分な距離をとるなどの感染対策を行い、対面にて開催しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 20 子育てと介護の「ダブルケア」に関する啓発事業	継続
取組内容	<p>地域で活動している各団体が集う子育て支援ネットワーク連絡会、主任児童委員研修会、及び民生委員正副会長連絡会などにおいて、ダブルケアを研究する名古屋学院大学関係者や当事者団体であるダブルケアパートナーの方と懇談会を開催するなど、ダブルケアを区全体で考えるための啓発事業に取り組みます。</p>	<p>民生子ども課 福祉課 保健予防課 社会福祉協議会</p>
具体的な目標値	「ダブルケア」に関する懇談会の実施	
目標に対する実績	主任児童委員研修会において、講演会・グループワークを実施	
取組結果	<p>令和4年7月13日に開催した主任児童委員研修会において、名古屋学院大学の講師と当事者団体であるダブルケアパートナーの代表者をお招きし、「ダブルケア」に関する講演及びグループワークを実施しました。</p> <p>参加者アンケートからは、「ダブルケア」の実情や問題点等、講演やグループワークを通じて理解することができ、赤ちゃん訪問や学区サロン等の業務に生かしていきたいという意見が多く、有意義なものとなりました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 21 児童虐待の防止	継続
取組内容	<p>①民生・児童委員や保育所、学校、警察などの関係機関との定期的な会合のほか必要に応じて情報交換を行い、援護が必要な家庭の早期発見に努めます。</p> <p>②区内における虐待通告に関し、家庭訪問などを行い実情把握に努めるとともに、関係機関と必要な情報を共有して、各ケースの援助方針について検討し、適切に支援します。</p> <p>③子育て中の親及び妊娠中のご夫婦を対象に、子育てに関する問題解決のスキルを学び、養育力の向上を図る子育て世帯応援講座を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イライラしない子育て講座（3回連続講座）</li> <li>・子育て講演会&amp;コンサート（年1回開催）</li> </ul> <p>④児童虐待防止推進月間である5月と11月に、児童虐待防止推進のための各種啓発活動を行います。11月は、地域の皆さまと保育所の子どもたちが制作したオレンジリボンに関するモニュメントを展示します。</p>	<p>民生子ども課 保健予防課 西部児童相談所 警察署生活安全課</p> <p>民生子ども課 保健予防課</p>
具体的な目標値	<p>関係機関との定期的な会合（なごや子どもサポート熱田区代表者会議）の開催</p> <p>各ケースの援助方針について検討する会議（実務者会議）の開催</p> <p>各講座参加者の満足度 90%以上</p> <p>オレンジリボンキャンペーンにおいて啓発物品の配布 100人以上</p>	
目標に対する実績	<p>①令和4年7月13日になごや子どもサポート熱田区代表者会議を開催</p> <p>②実務者会議は毎月開催</p> <p>③子育て講演会、イライラしない子育て講座とも、新型コロナウイルス感染症により、取組内容を変更して実施し、満足度は100%</p> <p>④区内大型商業施設や保育所等利用申込等にて、啓発物品を100件配布</p>	
取組結果	<p>①愛知県弁護士会から選任された委員を始めとする専門委員と主に子育て関係機関から選任された委員で構成した「なごや子どもサポート熱田区代表者会議」を令和4年7月13日に開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で書面開催でしたが、今年度は対面で開催しました。</p> <p>②実務者会議は毎月開催しました。また個別ケースを早急に検討するためのサポートチーム会議を4回開催しました。</p> <p>③子育て講演会は新型コロナウイルス感染症のため、コンサートは中止とし、講演会はオンライン（Zoom）で行いました。当初、8月6日に実施予定でしたが、講師の都合により、9月3日に変更しました。参加世帯</p>	

	<p>数は10世帯でした（申し込みは25世帯）。</p> <p>イライラしない子育て講座は、当初3回連続講座として行う予定でしたが、人数を制限することになり、少しでも多くの方に参加いただけるよう、3回単独講座とし、10月20日、27日、11月4日に実施しました。各講座においては、参加者の子どもの年齢が近くなるようにグループ分けをし、子どもの年齢に添った内容としました（計15人参加）。</p> <p>④児童虐待防止推進月間である5月と11月に、推進活動として区役所にのぼりを立ててのアピール、区職員、各団体へのオレンジリボンの周知を行いました。11月においてはさらに区役所玄関に啓発ツリーの設置と保育所の子どもたちが作成したモニュメントの設置をしました。また、大型商業施設においての啓発物品の配布・配架、および区役所での保育所等利用申込時と子育てイベント（イライラしない子育て講座）時に配布しました。</p>
取組全体の達成度	☆☆☆

取組項目	取組 22 ニューファミリーセミナー事業	拡充
取組内容	妊娠中のご夫婦やご家族が、子育てに関する問題解決のスキルを学び、出産後子育ての不安を解消し安心して育児ができるよう、事業用教材を増やし沐浴実習などの育児手技や運営方法を充実させ、事業の拡充を図ります。	保健予防課 民生子ども課
具体的な目標値	ニューファミリーセミナー4日コース 年6回開催	
目標に対する実績	ニューファミリーセミナー4日コース 6回開催	
取組結果	新型コロナウイルス感染症対策のため、実習体験の物品を購入し、使用する物品の共有をさけるなどの感染対策の徹底を行ったうえで全日開催しました。	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 23 思春期における支援	継続
取組内容	思春期セミナーを区内全小中学校で実施します。	保健予防課
具体的な目標値	区内全小中学校で思春期セミナーの実施	
目標に対する実績	区内小学校 7 校中 7 校、中学校 3 校中 2 校で実施	
取組結果	区内小学校 7 校中 7 校、中学校 3 校中 2 校で実施	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 24 子どもの健全な育成	継続
取組内容	<p>年少リーダー講習会やキャンプ実習、子ども会フェスティバルの開催、名古屋まつり「子ども会みこしパレード」への参加などさまざまな活動を通じ、子ども会の情報を発信し、関心を高めるとともに、参加を促します。その際は、新しい生活様式に従って開催するため、人数や開催方法を検討します。</p>	民生子ども課
具体的な目標値	年少リーダー講習会の開催 6回	
目標に対する実績	<p>年少リーダー講習会の開催 2回            新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前半行事の中止</p>	
取組結果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で前半の行事を中止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年少リーダー講習会（全6回予定）               <ul style="list-style-type: none"> <li>5月 「お楽しみ会」区講堂・・・中止</li> <li>7月 「キャンプ事前講習会」区講堂・・・中止</li> <li>7月 「キャンプ講習会」四日市市少年自然の家・・・中止</li> <li>8月 「キャンプ事後講習会」区講堂・・・中止</li> <li>12月 「クリスマス会」野立小学校・・・12月11日開催</li> <li>1月 「ジュニアリーダーとのつどい」区講堂・・・1月22日開催</li> </ul> </li> <li>・子ども会フェスティバル（10月）・・・中止</li> <li>・区民まつり（10月）・・・10月9日ブース参加</li> <li>・名古屋まつり「子ども会みこしパレード」（10月）・・・中止</li> <li>・プロギング*（11月）・・・11月6日開催</li> </ul> <p>* SDGs を体現し伝播させるフィットネスと言われており、ジョギング（又は歩き）をしながらゴミ拾いを行うもの</p>	
取組全体の達成度	☆	

取組項目	取組 25 事故や犯罪に巻き込まれない環境づくり	拡充
取組内容	<p>①次世代を担う青少年が健全に成長できる環境づくりのため、子ども達への見守りや声かけを行う「青少年を守る運動」や「地域の世話やき活動」などの青少年健全育成活動を、地域の皆さま、学校、関係機関と連携して支援します。</p> <p>②子どもをインターネットの利用による犯罪から守るため、各種行事の場を通じて保護者や子どもにインターネットの安全利用について啓発します。</p> <p>③子どもの健やかな成長に寄与するため、親子ふれあい事業を実施します。</p>	地域力推進室
具体的な目標値	青少年を守るキャンペーン延べ参加者数 3,000 人 親子ふれあい事業参加者数 250 人	
目標に対する実績	青少年を守るキャンペーン延べ参加者数 11,649 人 親子ふれあい事業参加者数 266 人	
取組結果	<p>①各学区において、夏休み・冬休みに合わせて青少年を守るキャンペーンを実施。併せて地域の世話やき活動を学区・地域の皆様と実施しました。</p> <p>②1月には親子ふれあいプログラミング教室においてNPO法人の講師からネットリテラシーに関する講話を開催しました。</p> <p>③7月に熱田イオンにおいて、親子ふれあいボッチャ体験会を実施。また、1月には②とあわせて親子ふれあいプログラミング教室を実施。3月の春のいけ花展において親子ふれあいいけ花体験会を実施しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

将来像3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち

取組項目	取組 26 文化活動の振興	継続
取組内容	<p>①区民の皆さまが生涯にわたって生き生きと活動し、地域社会のきずなを強められるよう、地域の文化団体と協働し、区民まつり文化祭やその他文化事業を実施し、文化に触れあい学べる機会を提供します。</p> <p>※区民まつり文化祭については、取組 37 に再掲</p> <p>②区民の皆さまが地域に愛着と誇りを持っていただけるよう、熱田生涯学習センターなどと連携し、地域の魅力について学べる機会を提供します。</p>	地域力推進室
具体的な目標値	<p>「春のいけ花展」「学生書道選抜展」の開催</p> <p>地域の魅力について学べる講座の開催</p>	
目標に対する実績	<p>「春のいけ花展」「学生書道選抜展」を開催</p> <p>地域の魅力について学べる講座を開催</p>	
取組結果	<p>①「春のいけばな展」「学生書道選抜展」を開催しました。</p> <p>②生涯学習センターと協力し、「徳川家康・熱田に行く」を開催しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	



取組項目	取組 27 スポーツの振興	継続
取組内容	各学区のスポーツ推進委員や区内のスポーツ団体と協力し、各種スポーツ大会を開催するとともに、スポーツに関する講座を開催するなど、区のスポーツ振興を推進していきます。	地域力推進室
具体的な目標値	成人を対象としたスポーツ事業の実施 11 事業 子どもを対象としたスポーツ事業の実施 3 事業 スポーツに関する各種講座の開催 3 事業	
目標に対する実績	成人を対象としたスポーツ事業の実施 10 事業 子どもを対象としたスポーツ事業の実施 3 事業 スポーツに関する各種講座の開催 3 事業	
取組結果	新型コロナウイルス対策を行いながら各種スポーツ事業及び講座を実施しました。	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 28 健康づくりの推進	拡充
取組内容	<p>①区民の皆さまが集まる区民まつりや商業施設などで、専門職による健康相談や健康チェックを行います。</p> <p>②「あつたロコモ予防大使」とともに作成した、屋外でも健康づくりが行える「なごや健康体操熱田区オリジナルバージョン（立って体操）」の普及啓発を感染対策を踏まえた上で推進します。</p> <p>③歯と口の健康づくりの推進のため、令和3年度に作成したリーフレットとともに、新たに「あつたお口の体操」の動画を製作し、あつたロコモ予防大使の活動をはじめとしたさまざまな事業や、区ウェブサイトなどへの動画掲載、区役所の行政情報モニターでの動画再生を通じてさらなる普及啓発を行います。</p>	保健予防課
具体的な目標値	<p>区民まつり・商業施設における健康相談や健康チェックの実施 2回</p> <p>「あつたお口の体操」リーフレット配布枚数 3,000枚</p> <p>「あつたお口の体操」の動画を区ウェブサイトなどに掲載</p>	
目標に対する実績	<p>10月9日 区民まつりで健康相談 123名</p> <p>11月25日 熱田福祉会館で健康相談</p> <p>「あつたお口の体操」リーフレット配布 1,800枚</p> <p>「あつたお口の体操」動画作成し、区ウェブサイト等に掲載</p>	
取組結果	<p>①民間団体と連携して、健康相談や健康チェックを実施しました。コロナ感染拡大の影響により商業施設での健康相談は中止したが、UR住宅（大宝）熱田福祉会館において出張健康相談を実施しました。</p> <p>②区役所の行政情報モニター用のダイジェスト版の動画を作成し来庁者への啓発を実施しました。まるはっちゅ〜ぶ（YouTube）での動画啓発、ツイッターでの啓発も実施しました。保健センターの各種事業の参加者へ体操のリーフレットを配布しました。</p> <p>③「あつたお口の体操」動画をロコモ大使と連携し撮影し、区役所の行政情報モニターによる啓発を実施しました。まるはっちゅ〜ぶ（YouTube）をはじめ区ウェブサイトに公開、啓発を実施しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 29 新型コロナウイルスなどの感染症防止対策の普及啓発事業	継続
取組内容	区民の皆さまの感染不安を軽減するために、新型コロナウイルスなどの感染症予防に関する正しい知識や「手洗い」、「マスクの着用」などの感染防止に関する技術の普及啓発の講習会を開催します。防災訓練時などに実施することで、感染リスクが低減された避難所運営にもつなげます。	保健予防課
具体的な目標値	区民向けの感染防止対策講習会をすべての学区（7学区）で開催	
目標に対する実績	区民向けの感染防止対策に関する講話を7学区で開催	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合防災訓練において感染防止対策の啓発を実施しました。</li> <li>・子育てサロン、高齢者事業の場において、感染防止対策に関する講話を熱田区全7学区で実施しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 30 地域福祉活動の支援	継続
取組内容	<p>①相談窓口開設、交流会開催によりふれあい・いきいきサロンの開設・運営支援を行います。</p> <p>②支援の必要な方を地域で日常的に見守り、助け合い、必要な福祉サービスにつなげる活動を町内など小エリアから推進します。</p> <p>③生活支援サービスの充実をめざし、地域で福祉活動できる人材の育成を行います。併せて生活支援部会を開催し、入院時や有事における要援護世帯等の生活支援サービスについて議論し研究・開発をします。</p> <p>④第4次地域福祉活動計画*の関連プロジェクトを新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら推進します。</p> <p>* 令和元年から5年間、熱田区が誰もが住みやすい福祉のまちとなるよう熱田区社会福祉協議会が事務局となり、地域住民・各種団体・行政などと一体で策定した福祉計画</p>	社会福祉協議会 いきいき支援センター 福祉課 保健予防課
具体的な目標値	ふれあい・いきいきサロンの新規開設 2か所 見守り支援エリア 3増 名古屋市地域支えあい事業 区内全域で実施	
目標に対する実績	ふれあい・いきいきサロンの新規開設 6か所（計89か所） 見守り支援エリア 5増（計16エリア） 名古屋市地域支えあい事業 区内全域で実施	
取組結果	<p>①サロンの支援については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催が中止されている中、財政面で運営助成金での支援を実施しました。また、感染の状況によって対策を取ったサロンの再開支援を行いました。新規サロン開設については、6か所開設することができました（85か所→89か所。※2か所閉鎖）。</p> <p>②見守りエリアについては5エリア増加することができました（11エリア→16エリア）。</p> <p>③生活支援部会を3回開催し、「人とペットの共生サポートセンター」等を招いて入院時等のペットの世話について議論しました。</p> <p>④8月と3月に当計画推進会議、10月に活かす会議を開催し、今年度の実施事項について検討のうえ、新型コロナウイルス感染状況を鑑みながら実施しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 31 「みんなでのぼそう！健康寿命」事業	継続
取組内容	<p>健康づくりの取り組みや、人との交流、助け合いの取り組みにポイントを付与し、継続的な取り組みを支援する「みんなでのぼそう！健康寿命」事業を実施します。</p> <p>高齢者が新しい生活様式の下で、楽しみながら取り組みを続けられる環境を整え、健康寿命の延伸とフレイル予防を図ります。</p>	<p>福祉課 保健予防課 社会福祉協議会 いきいき支援センター</p>
具体的な目標値	<p>応募者 750 人</p> <p>事業をきっかけとして活動機会などが増加した人の割合 80%以上</p>	
目標に対する実績	<p>応募者 434 人</p> <p>事業をきっかけとした活動機会の増加などの割合 64.6%</p>	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の広報に加え、関係各所との連携深化のため、区民まつりのステージや図書館での体操教室、各種事業者が実施する健康イベントのブース等、広報の場を大幅に拡大し、リーフレット配布の場を広げたほか、協賛事業者等を含む各協力団体とのネットワークを強化しました。</li> <li>・また、事業紹介のリーフレットに「なごや健康体操熱田区オリジナルバージョン」を掲載するなど、フレイル予防対策の具体的なページを設け、リーフレットを目にした全ての方が、健康づくり関連情報との接点を無理なく持てるよう工夫しました。</li> <li>・応募者が 213 人に落ち込んだ令和 2 年度の結果と比較し業務の改善を重ね、2 倍以上の応募者となった昨年と同水準の応募者数保持を達成したほか、大幅に拡大した広報によって多数の高齢者にフレイル予防の啓発を実現することができ、対象高齢者の満足度が高い効果的な事業を実施しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆	

取組項目	取組 32 高齢者の健康づくり・仲間づくりの推進	継続
取組内容	<p>①健康づくりに関する講演会などを開催し、健康づくりの機会の提供と、健康維持の意識を高めていただくよう努めます。「みんなでのぼそう！健康寿命」事業と連携し、多数の方に参加していただけるよう努めます。</p> <p>②老人クラブ主催の事業を支援するとともに、老人クラブ活動のPRを積極的に行い、高齢者の仲間づくりを支援します。</p> <p>③高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活ができるよう、対象者の特性に応じてICT(情報通信技術)の活用をするなど内容を工夫し、認知症予防・運動機能・栄養・口腔などに関する介護予防の知識の普及啓発や交流の充実に取り組み、高齢者サロンなどの活性化を図ります。</p>	<p>福祉課 保健予防課</p> <p>福祉課</p> <p>保健予防課 社会福祉協議会</p>
具体的な目標値	<p>健康づくりに関する講演会などの開催</p> <p>老人クラブ活動についての広報の実施</p> <p>開催された高齢者サロンなどへの活動支援の実施 60回以上</p>	
目標に対する実績	<p>①講演会 8月開催 参加者 32名 みんなでのぼそう！健康寿命 応募者 434名（再掲）</p> <p>②区民まつり等の行事を通じてPRを実施 1月広報なごやに記事を掲載。新規加入者数 61人 老人クラブ主催運動行事の実施 6回、延べ 491人参加</p> <p>③地域サロン開催 41回</p>	
取組結果	<p>①令和4年8月 コロナ禍におけるフレイル予防のアンケート結果において、外出や運動の機会の減少という結果を踏まえた上でコロナ対策を行いながら、健康づくりに関する講演会を実施しました（参加者 32名）。 みんなでのぼそう！健康寿命 応募者 434名（再掲）</p> <p>②通年 老人クラブによる健康づくり、社会奉仕活動に対する支援を行いました。 随時 区民まつり福祉課ブースで出展を行いました。 広報なごや1月号に掲載。市老人クラブウェブサイトに掲載しました。</p> <p>③コロナ禍（第7波）の影響で、高齢者サロン等の開催が中止となりました。ICT等を活用した開催も考慮されましたが、保健センター業務がひっ迫したこと、サロン会場での感染拡大も懸念されたため中止と判断されました。開催されたサロンでは、保健センター職員が感染防止策に努め、実施しています。 新しい取組みとして、お口の体操の動画をまるはっちゅ〜ぶ（YouTube）</p>	

	に配信し、気軽に高齢者サロンで活用できるようにしていきます。(すでになごや健康体操熱田区バージョンは、動画配信済)
取組全体の達成度	☆☆☆

取組項目	取組 33 高齢者虐待の防止	継続
取組内容	高齢者虐待を防ぐため、高齢者及びその家族などに相談・通報窓口を案内します。また、虐待ケースについて高齢者虐待防止連絡会議・高齢者虐待防止ネットワーク支援会議を開催し、情報共有を図り、支援についての検討を行います。	福祉課 保健予防課 いきいき支援センター
具体的な目標値	高齢者虐待防止連絡会議・高齢者虐待防止ネットワーク支援会議の開催	
目標に対する実績	高齢者虐待防止連絡会議の開催 高齢者虐待防止ネットワーク支援会議の開催	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隔月で高齢者虐待防止連絡会議開催しました。</li> <li>・ 適宜、必要に応じて高齢者虐待防止ネットワーク支援会議を開催しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 34 認知症の方や家族への支援	拡充
取組内容	<p>①認知症の方とその家族を地域で支えていくために、あらゆる世代に向けて定期及び出張による認知症サポーター養成講座を実施します。</p> <p>②認知症の正しい理解を促進するために、各種取組を通じた広報啓発を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『認知症になっても安心して暮らせるまち熱田』絵画作品募集</li> <li>・認知症への理解を深める講演会などの実施</li> </ul> <p>③高齢者への地域見守り活動を郵便局と連携し、はいかい高齢者の早期発見に努めます。</p>	いきいき支援センター 社会福祉協議会 福祉課 保健予防課
具体的な目標値	<p>認知症サポーター養成講座の定期開催・出前講座の開催</p> <p>認知症啓発の絵画作品への応募点数 区内児童から 100 点以上</p> <p>認知症講演会などの参加者の満足度 80%以上</p>	
目標に対する実績	<p>認知症サポーター養成講座の実施</p> <p>『認知症になっても安心して暮らせるまち熱田』絵画作品の展示</p>	
取組結果	<p>①認知症サポーター養成講座の定期講座の開催を実施。また企業・学校からの依頼に応じ出前講座を実施しました。</p> <p>実施回数：29 回（定期開催 15 回、出前講座 14 回）、参加者：487 名</p> <p>②絵画展の実施</p> <p>認知症の人やその家族が安心して住み続けられるために、より多くの区民に認知症への理解・啓発を目的とし、区内の小学校へ通う児童全員へ認知症絵画の募集チラシを配布し、応募があった作品の展示を熱田図書館にて行いました。</p> <p>小学生配布枚数 2,799 枚 応募作品数：89 点</p> <p>展示期間：令和 4 年 10 月 22 日～11 月 17 日</p> <p>③認知症講演会の実施</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防のため定員を絞り、令和 5 年 3 月 16 日に開催しました。</p> <p>参加者数：52 名、満足度：79%</p> <p>④配達時に見守り活動を実施し、適宜情報共有を行いました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	



取組項目	取組 35 地域包括ケアシステムの推進	継続
取組内容	<p>地域包括ケアシステム*の構築に向けて、行政、医療機関、介護保険関係事業者、住民などが協力し合いながら、活動を活性化する環境を整えるとともに、より多くの区民の皆さまに、介護予防や認知症施策、地域における支え合い活動などのさまざまな取り組みに関心を持ち、理解を深めていただけるよう推進します。</p> <p>* 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるシステム</p>	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会 いきいき支援センター
具体的な目標値	地域包括ケア推進会議の開催 2回 関係機関による課題などの検討会議の開催 10回	
目標に対する実績	地域包括ケア推進会議の開催 2回 関係機関による課題などの検討会議の開催 13回	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の見守り・孤立死防止を目的とする区全域を対象とした地域支援ネットワーク部会を立ち上げ、情報共有を実施しました。</li> <li>・地域包括ケアの周知・啓発のため、区民まつり等へのブース出展や広報用パネル作製・展示、ホームページの新規開設、SNS アカウントの作成など広報を強化しました。</li> <li>・緊急時あんしんキットについて使用方法を丁寧に説明の上、配布しました（配布数：241セット）。</li> <li>・地域包括ケアの深化・推進を図るため、各機関との関係構築に取り組みました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 36 障害者への支援	継続
取組内容	<p>①防災訓練、区民まつり、エンジョイフェア*などにおいて、熱田区障害者自立支援連絡協議会や関係機関と連携し、障害や、障害のある人への理解を深める取り組みを推進します。また、ヘルプマークを広く周知します。 * 地域において障害のある人もない人も楽しみながら福祉に触れ、交流できるイベント</p> <p>②障害に対する理解を深めるため及び障害者の社会参画の機会を増やすために、区役所や区内商業施設における授産製品定期販売の実施を推進します。また、販売機会や商品開発などについて事業所間で定期的に情報交換を行う支援をします。</p> <p>③熱田区障害者自立支援連絡協議会と協働で障害者福祉に関する地域課題の検討、障害福祉サービス事業所向けの研修会を開催し、関係機関との連携を強化することで、多様なニーズへ対応し、適切な支援につなげるよう努めます。</p>	<p>福祉課 保健予防課 社会福祉協議会</p> <p>福祉課</p> <p>福祉課 保健予防課 社会福祉協議会</p>
具体的な目標値	<p>イベントなどにおけるヘルプマークの広報 4回以上</p> <p>授産製品販売出店回数 47回</p> <p>事業所向けの研修会の開催 2回以上</p>	
目標に対する実績	<p>イベントなどにおけるヘルプマークの広報 6回</p> <p>授産製品販売出店回数 30回(区役所、民間商業施設及び区民まつり)</p> <p>事業所向けの研修会の開催 6回</p>	
取組結果	<p>①今年度は各種区のイベントも感染対策を講じたうえで再開され、防災訓練や区民まつりではブース出展をすることができました。大変多くの方にご来場いただき、障害当事者の講話や車椅子体験・ボッチャ体験・ヘルプマークの広報など、障害や障害者についての理解を深める取り組みを行いました。</p> <p>②販売事業所と連携し新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、飛沫防止シートの設置や消毒など感染予防対策をとりながら、販売活動を行いました。</p> <p>③従前とおりの対面での会議や研修も再開しつつ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時には、ウェブの活用により参加者数を減らしたり、開催時間を短縮したりするなど、感染症の流行に左右されることなく、引き続き連携できるよう工夫し取り組みました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

将来像 4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち

取組項目	取組 37 区民の交流、ふれあいの場づくり	継続
取組内容	<p>地域への愛着心を高め、心の豊かさとぬくもりが感じられるまちづくりをめざし、区民相互のふれあいと交流の場として「熱田区区民まつり」を開催します。</p> <p>①「にぎわい秋まつり」において、区の魅力を活かした特色あるまつりを開催します。</p> <p>②区民の皆さまが相互に交流し、地域で生き生きと活動した成果を発表する「文化祭」として、区民書道展・美術展、秋のいけ花展、区民芸能オンステージを開催します。</p>	地域力推進室
具体的な目標値	<p>「にぎわい秋まつり」来場者数 12,000 人以上</p> <p>「文化祭」来場者数 1,400 人以上</p>	
目標に対する実績	<p>①「にぎわい秋まつり」来場者数 13,000 人</p> <p>②「文化祭」来場者数 899 人</p>	
取組結果	<p>①にぎわい秋まつりは、コロナの影響により令和 2～3 年度が開催中止となりましたが、3 年ぶりの開催となりました。街道の要衝として発展した区の歴史を活かした「街道宿場市」などのにぎやかなブースや、チアダンス、和太鼓演奏などの楽しいステージ企画、そして、熱田の名物を賞品としたスタンプラリーを実施しました。</p> <p>②・区民書道展・美術展は新型コロナウイルス感染症の影響により令和 2～3 年度が中止となりましたが、3 年ぶりの開催となりました。美術 56 点、書道 29 点の一般公募作品と連盟会員等による作品の展示を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋のいけ花展は昨年同様、会場の規模を縮小したうえで、連盟会員社中による 38 瓶の作品の展示を行いました。</li> <li>・芸能オンステージは昨年は取りやめていた一般公募団体による公演を再開し、12 団体による一般公演と連盟による合同公演を実施しました。</li> <li>・区役所ウェブサイトにて、いけ花に関する情報発信企画「季節の花」を年 6 回更新（再掲）しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆	

取組項目	取組 38 地域資源を活用した魅力発信	継続
取組内容	大学、商店街などの各種実施団体と協働で「あつたか！あつた魅力発見市」を開催します。区内外からお越しいただく多くの方に熱田の魅力を再発見していただけるよう、区内各所にマルシェを設置し、それぞれのマルシェが特色を活かした熱田の魅力を発信します。	地域力推進室
具体的な目標値	公共交通機関によるイベントとのコラボレーションの実施	
目標に対する実績	公共交通機関によるイベントとのコラボレーションの実施	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通機関によるイベントと同時開催したことにより、イベントにお越しいただいた方に熱田区の魅力を知っていただく機会となりました。</li> <li>各マルシェをはじめ各種イベントを開催し、それぞれの特色を活かして、熱田の魅力を発信することができました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 39 “あつた人（びと）” 育成事業 AR を活用した歴史体感事業	新規
取組内容	地下鉄駅名称の変更予定に伴い熱田をより盛り上げるため、また、若い世代に歴史を分かりやすく伝え、愛着をもってもらうため、震災などで失われた歴史的建造物を3DCG再現し、AR（拡張現実）で楽しめるスマートフォンアプリケーションを開発します。	地域力推進室
具体的な目標値	スマートフォンアプリケーション利用回数 3,000回	
目標に対する実績	スマートフォンアプリケーション利用回数 4,110回	
取組結果	AR 技術等を駆使してスマートフォンアプリケーションを開発、駅名変更を行う「熱田神宮伝馬町駅」を含む熱田神宮南側地域を楽しみながら巡るデジタルスタンプラリー等を実施しました。	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 40 “あつた人（びと）” 育成事業 熱田の食の安全を体感 ～いま・むかし～	新規
取組内容	①熱田ゆかりの食品と食品衛生をテーマとした講演会や体験学習を実施します。 ②熱田ゆかりの食品の製造体験を実施します。 ③中央卸売市場と食品衛生検査所の役割を学ぶ施設見学を実施します。	健康安全課
具体的な目標値	講演会の開催 1回 製造体験教室の開催 3回 施設見学の開催 2回	
目標に対する実績	講演会の開催 1回 製造体験教室の開催 4回 施設見学の開催 2回	
取組結果	①名古屋国際会議場において「熱田の食を再発見！トークショー&トークセッション」を開催しました。（参加者 201 名） ②株式会社魚又の協力を得て、名古屋かまぼこ製造体験を 4 回実施しました。（参加者合計 40 名） ③熱田史跡ガイドの会や食品衛生検査所の協力を得て、熱田魚市場跡及び中央卸売市場の見学会を 2 回行いました。（参加者合計 40 名）	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 41 歴史資料展示	継続
取組内容	熱田の魅力を多くの人に発信し、次世代へとつなげていくため、区役所1階の歴史資料展示コーナーや「区民まつり」などのイベントにおいて、保有する歴史資料を展示します。	地域力推進室
具体的な目標値	歴史資料展示コーナー来場者の満足度 80%以上	
目標に対する実績	歴史資料展示コーナー来場者の満足度 82.9% (第23・24回展示)	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第23回歴史資料展示「熱田に伝わる話」(令和3年9月～令和4年7月)を実施しました。</li> <li>・ 第24回歴史資料展示「広重 五十三次のおもかげ」(令和4年7月～令和5年3月)を実施しました。</li> <li>・ 熱田生涯学習センター後期講座のマイスター養成講座において新たなボランティアを募集しました。</li> <li>・ 区民まつりと熱田生涯学習まつりにて歴史資料展示を実施しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 42 熱田ブランドの推進	継続
取組内容	<p>重層的に存在する熱田の魅力を、産学民官が協力して区内外へ発信するために、それぞれの取り組みを情報共有し、更なる連携・協力を努めます。</p> <p>①熱田ブランドを次世代へとつなげていくため、熱田の発展に寄与しその魅力を発信する人、すなわち「あつた人(びと)」育成事業を進めます。</p> <p>②熱田ブランドマークなどを利用し、「熱田ブランド+ (プラス)」のウェブサイトやインスタグラムで一元的に熱田の魅力を発信します。</p>	企画経理室
具体的な目標値	熱田ブランド+ (プラス) での発信 6回 (「様々な取組紹介」と「イベント情報」)	
目標に対する実績	熱田ブランド+ (プラス) での発信 29回 (「様々な取組紹介」と「イベント情報」)	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイト「熱田ブランド+ (プラス)」での発信 熱田の様々な取組やイベント情報など、熱田の魅力に関する記事を作成し、発信しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な取組紹介：8回</li> <li>・イベント情報：21回</li> <li>・あつた人紹介：6人</li> </ul> </li> <li>・インスタグラム (@atsuta_brand_plus) での発信 歴史や食、イベント紹介など、熱田の魅力に関する情報を発信しました。</li> <li>・熱田ブランドマークを使った広報 来庁者の皆さまにブランドマークの認知度向上をはかり、より身近なマークとなるよう、区役所1階のエレベーター扉に熱田ブランドマークを装飾しました。また、各種会議資料やイベントチラシ、啓発グッズなどに活用しました。</li> <li>・熱田ブランドプロモ会議の開催 7月15日に出席者15名で会議開催し、今後の熱田ブランドの推進について検討しました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 43 町内会・自治会への加入促進の支援	拡充
取組内容	<p>①町内会・自治会の重要性について、防災イベントなどの機会をとらえ広報するとともに、区ウェブサイトや広報なごや区版などで発信します。また、町内会・自治会が行う交通安全運動や防犯灯の設置などの地域活性化への取り組みを区公式ツイッター、広報なごや区版などで紹介していきます。</p> <p>②地域における「自助力」「共助力」を高めるため、地区防災カルテを活用し、地域防災力を高める取り組みを進めます。併せて、共助力の中心を担う町内会へ加入促進の取り組みを進めます。</p>	<p>地域力推進室</p> <p>総務課 消防署 地域力推進室</p>
具体的な目標値	町内会・自治会の必要性について各種媒体を活用し広報	
目標に対する実績	町内会・自治会の必要性について各種媒体を活用し広報	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各イベントで町内会加入リーフレットを配架しました。</li> <li>・転入者向け生活情報誌「ようこそ名古屋へ」に町内会加入リーフレットと加入申込書を挟み込みました（1,920枚）。</li> <li>・市民課窓口を設置してある町内会加入申込書投函ポストに投函された申込書や地域力推進室へ届いた町内会加入申込メールを町内会長へ取り次ぎました（10件）。</li> <li>・リーフレットを情報コーナーに配架しました。</li> <li>・広報なごや区版に町内会の重要性を掲載しました（4月、5月、6月、9月、10月、12月、1月、2月、3月）。</li> <li>・区ウェブサイト町内会の重要性を掲載しました。</li> <li>・地域のイベントを区ウェブサイトでPRしました（4件）。</li> <li>・ツイッター、区役所庁舎内のモニターにて町内会の取り組みを発信しました（ツイッターは毎月2回発信、モニターは毎月2種類配信）。</li> <li>・消防署による個別訪問に同行し、「災害時に救ってくれるのは地域のつながり」チラシを配布するとともに、町内会をPRしました。</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	



取組項目	取組 44 地域団体・大学などの活動支援	継続
取組内容	<p>①にぎわい、交流のあるまちづくりをめざして、地域団体や大学、NPO 法人などが行う活動を支援します。また、「あつた堀川にぎわい委員会」と協働で「あつた堀川一斉清掃と子ども乗船体験」、「熱田ぐるりんウォーキング」を開催します。</p> <p>②「熱田神宮駅前地区まちづくり協議会」や「熱田湊まちづくり協議会」などの団体について、円滑に組織が運営されるよう関係部署と連携・協力します。</p>	地域力推進室
具体的な目標値	各種団体の会議への参加 30 回	
目標に対する実績	会議参加回数 31 回	
取組結果	<p>①「あつた堀川一斉清掃と子ども乗船体験」は9月に開催しました。また、「あつたぐるりんウォーキング」は、令和5年3月に開催しました。</p> <p>②円滑に組織が運営されるよう、住宅都市局や観光文化交流局と情報を共有しつつ支援を行いました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所

取組項目	取組 45 お客様の目線に立った接遇	継続
取組内容	<p>区役所に勤務する全ての職員は、来庁されるお客さまを元気に明るくお迎えします。</p> <p>①区役所職員を対象に、お客さま満足度向上のための接遇研修を実施します。</p> <p>②接遇研修の成果をもとに、各課が職場の課題に応じた研修を実施します。</p>	区役所全課
具体的な目標値	全所属を対象とした接遇研修の実施 研修受講者による所属別研修の実施	
目標に対する実績	全所属を対象とした接遇研修の実施 研修受講者による所属別研修の実施	
取組結果	<p>①全職員を対象とした接遇研修（接遇応対研修（説明力向上編））を令和4年12月21日、22日に実施しました。</p> <p>②上記①の所属別接遇研修の受講生の研修成果をもとに各職場において接遇研修を実施しました。</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 46 業務改善	継続
取組内容	業務改善に積極的に取り組み、より質の高い行政サービスの提供をめざします。日頃より、朝礼や職場会議などを利用し、各所属で業務改善について話し合うなど、職員一人ひとりの意識を高め、さらなる業務改善につなげます。	区役所全課
具体的な目標値	業務改善を各課で1つ以上掲げ、取り組む	
目標に対する実績	朝礼や職場会議を利用し、過去に実践された業務改善推薦事例などを参考に、各所属で話し合いを実施	
取組結果	日頃より、朝礼や職場会議を利用し、過去に実践された業務改善推薦事例を参考に、各所属で話し合いを行いました。	
取組全体の達成度	☆☆	

取組項目	取組 47 さまざまな場面での区民ニーズの把握	継続
取組内容	区民アンケートや区民会議、学区懇談会などさまざまな場面でいただいた区政に対する区民の皆さまのご意見を、区政運営や各事業の取り組みなどに反映させるよう努めます。	企画経理室 地域力推進室
具体的な目標値	区民アンケートの実施 区民会議の開催 2回	
目標に対する実績	区民アンケートの実施 区民会議の開催 2回	
取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月23日から9月13日まで区民1,200人を対象に区民アンケートを実施し、回答率43.5%でした。アンケート結果については、分析の上、区役所全課及び区内関係公所へ展開し、現状把握や今後の事業を検討するために活用しました。また、区民アンケートにおいて、区役所が区民ニーズの把握に努めていると思う区民の割合は75.1%でした。</li> <li>・7月27日に出席者47名で熱田区区民会議を開催しました。議題は「令和4年度熱田区区政運営方針について」「令和5年度区の特性にちじたまちづくり事業について」で公募区民の方を含む区民の代表者の方から直接ご意見を聴取しました。</li> <li>・3月22日に出席者45名で熱田区区民会議を開催しました。議題は「令和5年度熱田区区政運営方針（案）について」で公募区民の方を含む区民の代表者の方から直接ご意見を聴取しました。</li> <li>・全学区を対象にコロナ禍における地域活動における懇談会を開催しました（1月開催）。</li> <li>・団体との懇談会の開催：みなと医療生活協同組合（12月）、熱田区学童保育連絡協議会（3月）</li> <li>・熱田区保育連絡会の要望事項へ書面回答（1月）</li> </ul>	
取組全体の達成度	☆☆☆	

取組項目	取組 48 さまざまな情報媒体の活用	継続
取組内容	<p>①区公式ツイッターを充実させ、区民の皆さまに迅速な情報提供を行います。</p> <p>②広報なごや熱田区版や区ウェブサイトをよりわかりやすく、利用者が見やすいよう充実させます。</p> <p>③区役所 1 階に設置してある行政情報モニターを活用して、来庁者の皆さまに区政に関する情報やイベントなどの情報をお知らせします。</p>	<p>地域力推進室</p> <p>企画経理室</p>
具体的な目標値	ツイート回数 200 回	
目標に対する実績	ツイート回数 208 回	
取組結果	<p>①区ウェブサイトの記事に掲載する場合に、熱田区公式ツイッターと連携して情報提供をしました。</p> <p>②区ウェブサイトでは、利用者が見やすいように、トップバナーや熱田区のお知らせなどのトップページに、募集・開催イベントやコロナワクチン接種の情報などを掲載して情報提供をしました。</p> <p>③行政情報モニターで、日曜窓口や区役所、警察署、消防署、消防局、図書館、共同募金委員会などからのお知らせやイベント情報などを発信しました。 (区関係のお知らせ 62 件、他公所のお知らせ 74 件)</p>	
取組全体の達成度	☆☆☆	